近畿地方整備局

資料配布

配布日時

平成 1 5 年 6 月 3 0 日 (月) 1 4 時 0 0 分

件 名

大滝ダム白屋地区亀裂現象対策検討委員会委員に よる現地調査が行われます。

取り扱い

制約なし

配布場所

近畿建設記者クラブ 大手前記者クラブ 奈良県政記者クラブ 五條市政記者クラブ

問合せ先

国土交通省近畿地方整備局紀の川ダム統合管理事務所

河川工事課長補佐 三上 章

電話 : 07472-5-3013

国土交通省近畿地方整備局河川部 地域河川調整官 林 正己

電話 : 06-6942-4404

「大滝ダム白屋地区亀裂現象対策検討委員会」委員による2回目の現地調査が行われます。

大滝ダムの白屋地区において、住居や畑等にクラックが発生した原因の究明と対策工に ついて、委員会を立上げ、検討を行っています。

6月5日に行われた第1回委員会で確認されたボーリング調査の、調査結果(途中段階) の確認と、その後の現地状況の確認が行われます。

1 委員会のメンバー

渡 正亮(地すべり学会顧問)

吉松 弘行(砂防・地すべり技術センター斜面保全部長)

中村 康夫(独立行政法人土木研究所地質官)【欠席】

永山 功(独立行政法人土木研究所水工研究グループ長)

2 日時等

日 時:平成15年7月2日(水)

参加委員 : 3名(中村委員は欠席)

当日の予定: 14:00~15:00 ボーリングコア観察(白屋橋 詰所)

15:00~16:20 現地視察(白屋地区内)

16:30~17:00 地元役員と打合わせ(川上村役場)

状況により、予定時間が前後することがあります。

3 その他

- ・前回調査 5月14日:渡委員長、吉松委員 5月29日:中村、永山委員
- ・取材、撮影について
 - ・ボーリングコア観察、現地調査状況の撮影は、それぞれ最初の5分間とし、同行 取材・撮影はご遠慮下さい。
 - ・視察中の委員へのインタビュー、コメントについては、ご遠慮下さい。
 - ・視察終了後、委員長より簡単なコメントを発表します。
 - ・地元役員との打合わせ状況の撮影、取材は地元要望によりお断りします。